

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	1	KPI	私立学校の耐震化率					総合計画に記載	○	<p>耐震化が完了していない学校に対し、耐震化の促進要請を行った。</p> <p>令和5年度は、翌年度以降に耐震化を計画する学校の実施工程等の詳細を確認した。</p>	<p>現在耐震化工事が完了していない学校法人においては、必要性は認識しているものの学校経営が厳しく耐震化に踏み切れない現状がある。</p> <p>今後は個別に学校訪問を行うとともに、会計指導検査時にも具体的な計画を聞き早期の事業実施の働きかけを行う。</p> <p>また、政府施策要望において、引き続き耐震化事業に係る国庫補助の充実、補助率の見直しを要望する。</p>	【総務】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	85.8%(R1)	91.0%	93.0%	95.0%	97.0%	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)		89.6%	89.7%	89.8%								
達成率		98%	96%	95%								
KPI番号	2	KPI	私立幼稚園、私立保育所、私立幼保連携型認定こども園の耐震化率					総合計画に記載	○	<p>令和5年度については、幼稚園型認定こども園1か所への耐震化工事への助成の実施等により耐震化を図るとともに、未耐震施設の設置者に対し、機会を捉え耐震化への働きかけを行った。</p>	<p>耐震補強工事又は耐震化のための改築工事費等の助成について、設置者に対し、国の補助制度や有利な財政措置について周知するなど、県・市町が連携・協力を図りながら取り組む。</p>	【福祉】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	福祉-こ未1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	88.8%(R1)	93%	95%	97%	100%	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)		90.1%	90.7%	91.0%								
達成率		97%	96%	94%								
KPI番号	3	KPI	大規模盛土造成地変動予測調査(第二次スクリーニング計画)で対象とされた県有施設の第二次スクリーニング調査の実施率					総合計画に記載	×	<p>県及び佐世保市が行った第二次スクリーニング計画の内容について、該当する県有施設管理者に対して説明会を実施、優先的に第二次スクリーニング調査の対象となる造成地の該当はないが、経過観察について依頼。</p> <p>長崎市内の県有施設該当施設について、長崎市が実施した調査情報が提供されなかったため、踏査による大規模盛土造成地の調査を実施、所管部局に情報提供済み。</p>	<p>大規模盛土造成地に該当する県有施設について、事業の必要性について説明していくとともに、引き続き経過観察により変状の把握等に努めていただくよう依頼する。</p>	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-建築2(都市1)									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0(R2)	-	-	-	-	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)		-	-	-								
達成率		-	-	-								
KPI番号	4	KPI	県管理道路の無電柱化整備延長(累計)					総合計画に記載	×	<p>無電柱化推進計画(第五期~第八期)に基づき、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性及び都市景観の向上を図るため、無電柱化を実施しているが、隣接する他事業との工程調整、施工ヤードの調整等が難航し、目標値を達成できなかった。</p>	<p>R6については、左記工区の完成及び、R7完成予定工区の前倒し完成により、目標値を上回る見込み。</p>	【土木】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-道維1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	38,6km(R2)	38.6km	39.3km	41.1km	41.1km	46.5km	46.5km(R7)					
実績値 (推計値)		38.6km	40.1km	40.1km								
達成率		100%	102%	97%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	5	KPI	耐震診断を義務付けられた多数の者が利用する大規模建築物のうち耐震性を有するものの割合				総合計画に記載	○	個別訪問における耐震化の必要性等についての説明及び長崎県大規模建築物耐震化支援事業等による耐震改修に係る費用の支援についての紹介を行うことで、R6年度に2棟が耐震化のための工事に着手することとなった。	引き続き、事業者への個別訪問や補助制度による支援を行なうことで大規模建築物の耐震化を促進していく。	【土木】	
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-建築1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	79% (R1)	86%	87%	88%	89%	90%	90% (R7)					
実績値 (推計値)		85%	88%	88%								
達成率		99%	101%	100%								
KPI番号	6	KPI	住宅市街地総合整備事業				総合計画に記載	×	市町事業により避難路となる道路整備や老朽住宅の除却により、密集市街地の解消が徐々に進んでいる。	引き続き、市町への指導・助言を行うとともに、事業実施に必要な交付金等の予算確保を国へ働きかけていく。	【土木】	
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-住宅1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	-	-	-	-	-	-	-					
実績値 (推計値)		-	-	-	-	-						
達成率		-	-	-	-	-						
KPI番号	7	KPI	市街地再開発事業				総合計画に記載	×	市町事業により細分化された建築物や敷地を集約化し、不燃化及び耐震化することで、災害に強いまちづくりが進んでいる。	引き続き、市町への指導・助言を行うとともに、事業実施に必要な交付金等の予算確保を国へ働きかけていく。	【土木】	
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-住宅2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	-	-	-	-	-	-	-					
実績値 (推計値)		-	-	-	-	-						
達成率		-	-	-	-	-						
KPI番号	8	KPI	昭和56年5月31日以前の木造戸建住宅のうち耐震性を有するものの割合				総合計画に記載	×	木造住宅の耐震診断と耐震改修計画作成及び耐震改修工事を一体的に行う市町に対し、経費の一部を助成することで、地震時の建物の倒壊等による被害の軽減を図るとともに安全なまちづくりの推進を図る。目標達成には及ばなかったが、一定数上昇している。今後、最終目標に向け、更なる制度の周知や耐震化の重要性の啓蒙が必要である。	国は令和12年までに概ね解消の目標を掲げていることもあり、県民への事業周知を行うとともに、市町と連携して無料相談会やセミナーを行い、普及啓発を行うことで、制度利用者の増加へ取り組む。	【土木】	
リスクシナリオ	1-1	事業番号	土木-住宅3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	85% (R2)	87%	89%	91%	93%	95%	95% (R7)					
実績値 (推計値)		87%	87%	88%								
達成率		100%	98%	97%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	9	KPI	県立学校施設及び社会体育施設の保全不備による事故発生件数					総合計画に記載	×	老朽化対策工事等を実施した結果、保全不備による事故は発生していない。	老朽化対策等を実施し、施設の整備を推進する。	【教育】
リスクシナリオ	1-1	事業番号	教育-教環1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0件 (R2)	0件	0件	0件	0件	0件を維持	0件を維持 (R7)					
実績値 (推計値)		0件	0件	0件								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	10	KPI	高潮対策による漁港海岸背後地の浸水被害軽減戸数					総合計画に記載	×	令和4年度において、平漁港海岸整備事業が完了したため、浸水被害軽減戸数の目標を達成した。	目標達成済み。	【水産】
リスクシナリオ	1-3	事業番号	水産-漁港1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	45戸 (R2)	45戸	45戸	55戸	55戸	55戸	55戸 (R7)					
実績値 (推計値)		45戸	55戸	55戸								
達成率		100%	122%	100%								
KPI番号	11	KPI	老朽ため池及び山地災害危険地区(Aランク)の整備着手箇所数					総合計画に記載	×			【農林】
KPI番号	12	KPI	通学路の歩道等の整備延長					総合計画に記載	○	全ての人が安全・安心で快適な生活ができる社会の実現に向けて、交通安全対策やユニバーサルデザインへの対応、自転車通行空間の整備等を実施した。	目標達成済み。	【土木】
リスクシナリオ	1-3	事業番号	土木-道維5									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0.0km (R2)	2.5km	5.0km	7.5km	10.0km	12.5km	12.5km (R7)					
実績値 (推計値)		2.9km	4.6km	7.5km								
達成率		116%	92%	100%								
KPI番号	13	KPI	高潮対策による海岸背後地の浸水被害軽減戸数					総合計画に記載	×	令和5年度においては、長崎港海岸や玉ノ浦港海岸などの高潮対策整備を実施。	今後も引き続き高潮対策として海岸施設の整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	1-3	事業番号	土木-港湾5									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	83戸 (R2)	262戸	262戸	262戸	294戸	338戸	338戸 (R7)					
実績値 (推計値)		294戸	315戸	315戸								
達成率		112%	120%	120%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	14	KPI	老朽化対策による海岸背後地の浸水被害軽減戸数					総合計画に記載	×	令和5年度において、貝駈海岸の老朽化対策整備が完了。	今後も引き続き老朽化した海岸施設の整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	1-3	事業番号	土木-港湾6									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0戸 (R2)	0戸	0戸	0戸	54戸	81戸	81戸 (R7)					
実績値 (推計値)		0戸	0戸	36戸								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	15	KPI	下水道による都市浸水対策達成率					総合計画に記載	×	令和5年度実績値は今後集計予定である。 各種調査結果の共有や令和5年度に実施した市町へのヒアリング等の際に、都市浸水対策の必要性を説明した。	県内市町の下水道担当課長及び担当者に対し、都市浸水対策の必要性について随時情報提供するなど計画的に実施するよう助言を行い、都市浸水対策を促す。	【県環】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	約64% (R2)	65.3%	65.9%	66.5%	67.1%	約67%	約67% (R7)					
実績値 (推計値)		72.4%	72.5%	72.6%								
達成率		111%	110%	109%								
KPI番号	16	KPI	災害情報訓練及び雨の勉強会の開催 (毎年1回)					総合計画に記載	×	九州ブロックにおける災害情報訓練を通じ災害が発生した際の手順の確認等を行った。	今年度同様に情報訓練を継続することにより、実際に災害が発生した際の連絡系統の確認を行い、訓練を通じ災害に対する意識を高める。	【県環】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	1回 (R2)	1回	1回	1回	1回	1回	1回 (R7)					
実績値 (推計値)		1回	1回	1回								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	17	KPI	事業完了ダム数					総合計画に記載	×	令和5年度において、ダム関連施設の整備を実施中。	今後も、早期完成に向けて整備を推進する。	【土木】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	土木-河川1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0ダム (R2)	0ダム	0ダム	0ダム	0ダム	3ダム	3ダム (R7)					
実績値 (推計値)		0ダム	0ダム	0ダム								
達成率		0%	0%	-								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	18	KPI	河川改修事業によって浸水被害が軽減される人家戸数					総合計画に記載	×	「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化予算」の活用により、日野川の河川改修事業の完成のほか、他河川においても事業進捗を図り、被害軽減人家戸数の確保を達成した。	令和7年度までの「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化予算」の確保と計画的な執行を図り、目標値(755戸)の達成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	1-4	事業番号	土木-河川3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	755戸(R7)				
	0戸(R2)	151戸	302戸	453戸	604戸	755戸						
実績値 (推計値)		196戸	382戸	567戸								
達成率		130%	126%	125%								
KPI番号	19	KPI	火山噴火による災害に備えた関係市の具体的な避難計画の策定					総合計画に記載	×	平成27年12月の改正活火山法の施行に伴い、平成29年2月に県、島原市、雲仙市、南島原市の4者が設置した「雲仙岳火山防災協議会(法定協議会)」を引き続き開催。具体的な火山防災対策についての検討や合同防災訓練を実施した。また、「雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊ソフト対策検討委員会」から引き継ぐ形で、令和3年度から「雲仙岳火山防災協議会」において溶岩ドーム崩壊に係る避難計画の検討を行っている。	「雲仙岳火山防災協議会」において溶岩ドーム崩壊や眉山崩壊による土砂災害対策の検討を行い、避難計画策定を進めていく。	【危機】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	危管-危機1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	-				
	数値目標なし	-	-	-	-	-	数値目標なし					
実績値 (推計値)		-	-	-	-	-						
達成率		-	-	-	-	-						
KPI番号	20	KPI	ため池整備及び山地災害危険地区(Aランク)着手箇所数					総合計画に記載	×	ため池においては、R5は16箇所の着手目標に対して、8箇所の着手にとどまった。山地災害危険地区においては、年間15箇所の着手目標に対し、15箇所の新規着手を実施した。	整備が必要なため池のうち、R5未着手となったため池8箇所については、関係受益者との合意形成を図り、R7までに着手する予定。 また、R6は8箇所のため池の整備に着手する予定。 県民の生命・財産を守るため、山地災害危険地区のうち、危険度が高いものから事業を実施し、整備率の向上をめざす。また、新規地区の着手のため継続地区の早期完了に向けた十分な予算を確保していく。	【農林】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	農林-農整1、森整1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	933箇所(R7)				
	804箇所(R1)	841箇所	859箇所	890箇所	913箇所	933箇所						
実績値 (推計値)		856箇所	871箇所	894箇所								
達成率		102%	101%	100%								
KPI番号	21	KPI	土砂災害警戒区域・特別警戒区域内での土砂災害による死者数ゼロ					総合計画に記載	○	出前講座や各種広報媒体等を活用し、土砂災害防止に係る啓発活動を行い、無事目標を達成することができた。	R6年度以降においても、これらの啓発活動および土砂災害警戒情報の高精度化等に取り組むことにより、土砂災害防止に係る住民の意識醸成、効率的な避難活動へ寄与することを目指す。	【土木】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	土木-砂防1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)	0人(R7)				
	2人(R2)	0人	0人	0人	0人	0人						
実績値 (推計値)		3人	0%	0%								
達成率		-	100%	100%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	22	KPI	土砂災害から保全される人家戸数					総合計画に記載	×	かけ崩れや土石流、地すべりによる土砂災害を防止するための法面や砂防堰堤などの施設を整備することにより、令和5年度末までに55,014戸を土砂災害から保全した。	今後とも計画的かつ効率的に対策事業を実施し、土砂災害に対する安全度向上を図る。	【土木】
リスクシナリオ	1-5	事業番号	土木-砂防3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	53,600戸 (R2)	53,645戸	53,948戸	54,424戸	55,308戸	56,200戸	56,200戸 (R7)					
実績値 (推計値)		54,057戸	54,569戸	55,014戸								
達成率		101%	101%	101%								
KPI番号	23	KPI	道路斜面等の要対策箇所対策完了箇所数					総合計画に記載	×	長崎県道路防災事業計画に基づき、対策を必要とする4箇所の防災対策を実施したことで、通行中の車両や人命の安全確保に寄与した。	今後も引き続き目標値を達成できるよう、必要な予算確保を行うとともに、防災対策工事を計画的に実施することで、災害発生を未然に防止し、地域道路網の安全・安心の確保に努める。	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-道維2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	128箇所 (R2)	138箇所	173箇所	189箇所	206箇所	206箇所	206戸 (R7)					
実績値 (推計値)		152箇所	163箇所	163箇所								
達成率		110%	94%	86%								
KPI番号	24	KPI	トンネルの補修実施橋梁数					総合計画に記載	×	長崎県道路トンネル維持管理計画に基づき、対策を必要とする56箇所のトンネル補修を実施しており、トンネルの中長期にわたる道路網の安全性・信頼性の確保とライフサイクルコストの縮減を図れた。	今後も引き続き目標値を達成できるよう、必要な予算確保を行うとともに、計画的な補修工事を実施することで、トンネルの安全性確保に努める。	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-道維3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	8施設 (R2)	34施設	47施設	55施設	59施設	59施設	59施設 (R7)					
実績値 (推計値)		56施設	56施設	56施設								
達成率		165%	119%	102%								
KPI番号	25	KPI	橋梁の補修実施橋梁数					総合計画に記載	○	長崎県橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修を必要とする35橋の橋梁補修を実施したことで、橋梁の長寿命化による道路網の安全性・信頼性の確保とライフサイクルコストの縮減を図れた。	R5年度時点の目標である170橋は、過年度の進捗の遅れにより、目標達成に至らなかったが、単年度の目標である30橋に対して、35橋の橋梁補修を実施し、フォローアップすることができた。 今後は目標値を達成できるよう、補正予算を含め必要な予算確保を行うとともに、計画的な補修工事を実施する。	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木-道維4									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	87橋 (R2)	116橋	140橋	170橋	197橋	197橋	197橋 (R7)					
実績値 (推計値)		95橋	111橋	146橋								
達成率		82%	79%	85%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	26	KPI	国道・県道の補修基準値を下回る区間における舗装補修延長 (R2~R7の累積)					総合計画に記載	×	長崎県道路舗装維持管理計画に基づき、対策を必要とする123.0kmの道路舗装補修を実施したことで、舗装の長寿化による道路網の安全性・信頼性の確保とライフサイクルコストの縮減を図れた。	今後も引き続き目標値を達成できるよう、必要な予算確保を行うとともに、計画的な補修工事を実施することで、道路舗装の安全性の確保に努める。	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木ー道維6									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0km (R2)	30.0km	60.0km	90.0km	120.0km	150km	150km (R7)					
実績値 (推計値)		40.6km	79.6km	123.0km								
達成率		135%	133%	137%								
KPI番号	27	KPI	海上交通ネットワークの拠点となる港湾の整備率					総合計画に記載	×	令和5年度においては、多比良港の岸壁などの施設整備を実施。	今後も引き続き海上交通ネットワークの拠点となる港湾の施設整備を実施し、早期完成を目指す	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木ー港湾2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	25% (R2)	26%	34%	40%	55%	83%	83% (R7)					
実績値 (推計値)		29%	33%	33%								
達成率		111%	96%	83%								
KPI番号	28	KPI	老朽化対策による港湾施設の整備率					総合計画に記載	×	令和5年度において、伊王島港の緑地施設などの老朽化した港湾施設の対策整備が完了。	今後も引き続き老朽化した港湾施設の整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	2-1	事業番号	土木ー港湾4									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	14% (R2)	20%	25%	25%	26%	69%	69% (R7)					
実績値 (推計値)		24%	29%	31%								
達成率		120%	116%	124%								
KPI番号	29	KPI	高規格幹線道路・地域高規格道路の供用延長					総合計画に記載	○	高規格幹線道路について 西九州自動車道については、国が整備を進めている松浦佐々道路および西日本高速道路株式会社が整備を進めている佐々IC~佐世保大塔IC間4車線化の工事進捗が図られた。また、武雄南IC~波佐見有田IC間4車線化が新規事業化された。 地域高規格道路について 島原道路については、国と県で4工区の整備を推進しており、森山東IC~森山西IC間が令和5年11月に完成した。長崎南北幹線道路については、滑石~時津町間のアクセス道路が新規事業化された。	各工区に必要な予算を確保し、供用目標に向けて、引き続き用地取得や工事の進捗を図る。	【土木】
リスクシナリオ	2-2	事業番号	土木ー道建1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	135.9km (R2)	138.6km	142.0km	145.5km	148.9km	150.4km	150.4km (R7)					
実績値 (推計値)		135.9km	142.0km	145.5km								
達成率		98%	100%	100%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	30	KPI	国県道の供用延長(累計)				総合計画に記載	○	<p>国県道において、幅員狭小により離合できない区間や線形不良区間の解消を行い、安全で安心かつ快適な暮らしの実現のため、バイパス工事や道路拡幅工事などの工事進捗を図った。 なお、一部工区で用地取得や工事に不測の時間を要しており、進捗が遅れていることから、問題を早期解決し、工事進捗を図っていく。</p>	<p>各工区に必要な予算を確保し、供用目標に向けて、引き続き用地取得や工事の進捗を図る。</p>	【土木】	
リスクシナリオ	2-2	事業番号	土木一道建2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	- (R2)	5.2km	13.7km	18.9km	25.3km	37.6km	37.6km (R7)					
実績値 (推計値)		3.7km	8.9km	14.1km								
達成率		71%	65%	75%								
KPI番号	31	KPI	LCCを考慮した砂防関係施設の長寿命化計画の策定完了数				総合計画に記載	×	<p>R7年度までにLCCを考慮した砂防関係施設の長寿命化計画を策定するため、基礎資料となる施設点検並びにその整理業務を実施した。</p>	<p>R6年度以降においても、引き続き整理及びその結果をもとにした点検方法の検証等を行い、R7年度までの長寿命化計画策定を目指す。</p>	【土木】	
リスクシナリオ	2-2	事業番号	土木一砂防2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0箇所 (R2)	-	-	-	-	1,500箇所	1,500箇所 (R7)					
実績値 (推計値)		0箇所	-	-								
達成率		-	-	-								
KPI番号	32	KPI	人口千人あたりの消防団員数				総合計画に記載	○	<p>消防団の幹部・団員、市町担当職員を対象とした若年層・女性向けの勧誘対策事業として研修会を2回実施、延べ120名が参加しアンケート結果では、過半数が「とてもよかった」「よかった」と回答し、一定の成果を得られた。 消防団員勧誘対策PR動画(離島バージョン)、リーフレット、DVDを作成し、各市町へ送付し各種イベント等での活用の依頼を行うとともに、デジタルサイネージを活用したPR動画の広告を実施(2週間述べ15万回再生)し、より多くの人に「消防団」の存在を認知させることができた。 また、HP「ながさきの消防団」の児童向けコンテンツの拡充を行い、内容の充実を図ったとともに、事業所との連携強化に向け、県内商工会議所の訪問を2回行い、消防団協力事業所制度の事業者への周知、更なる理解促進を図った。 令和5年度の新規入団員数は745人、退団者数は1491人と、前年比消防団員数は746人減となっており、減少傾向に歯止めがかかっていない状況である。</p>	<p>令和5年度に行った勧誘対策強化のための取組を踏まえ、一定の新規入団者獲得に寄与していることから、引き続き、各地域に応じた新たな勧誘の手法や工夫への取り組みの支援を行うとともに、令和3年度及び令和5年度に作成した消防団員勧誘対策PR動画の活用を各市町へ依頼、デジタルサイネージ等を活用した広告など広報活動を実施していく。 また、HP「ながさきの消防団」の児童向けコンテンツの更なる充実を図るとともに、事業所との連携強化を図るため、企業向け研修会や消防団協力事業所表示制度の周知、インセンティブ工向上対策の検討などより一層の新規入団者の増加に努めていく。</p>	【危機】	
リスクシナリオ	2-3	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	14.6人 (R2)	14.6人	14.6人	14.6人	14.6人	14.7人	14.7人 (R7)					
実績値 (推計値)		14.5人	14.1人	13.7人								
達成率		99%	96%	94%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	33	KPI	停電による信号機の機能停止を防止する信号機電源付加装置の整備台数					総合計画に記載	×	大規模災害発生時における交通信号機の円滑な運用を図るため、計画的な整備に向け限られた予算の中で必要な整備を実施した。	今後も継続して交通信号機の円滑を図るため、必要箇所に整備していく方針である。	【警察】
リスクシナリオ	2-3	事業番号	警察一交規1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	190台(R2)	195台	200台	205台	210台	215台	215台(R7)					
実績値 (推計値)		195台	200台	205台								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	34	KPI	防災拠点となる公共施設の耐震率					総合計画に記載	×	毎年、「地震防災緊急事業五箇年計画」に基づき、防災拠点の耐震化の進捗管理を実施しているものの直近の実績値は92.1%にとどまっている。	令和3年度策定の「第6次地震防災緊急事業五箇年計画」により、引き続き耐震化の推進を図ると共に、「緊急防災減災事業債」等の財政措置の活用により耐震化率の向上に努める。	【危機】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	90.9%(R2)	91.9%	92.9%	93.9%	94.9%	95.9%	95.9%(R7)					
実績値 (推計値)		89.7%	92.1%	算定中								
達成率		98%	99%	算定中								
KPI番号	35	KPI	福祉避難所開設・運用マニュアル策定済み市町数					総合計画に記載	×	市町担当課長等会議の際に、策定に向けた働きかけを行った。目標未達成となった要因としては、多くの市町が現在個別避難計画の策定に重点をおいて取り組んでいるところであるが、市町が福祉避難所となる福祉施設等関係者との協議を行う機会の確保が難しかったことが考えられる。	市町担当課長等会議や市町への個別ヒアリング等において継続して必要性を周知し、未策定の市町に対して策定を促していく。	【福祉】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	8市町(R2)	9市町	11市町	13市町	16市町	21市町	21市町(R7)					
実績値 (推計値)		9市町	9市町	10市町								
達成率		100%	82%	77%								
KPI番号	36	KPI	市町職員等と連携した災害対応訓練の実施保健所数					総合計画に記載	×	・研修・訓練の内容及び対象は各保健所の状況をふまえて企画されたが、災害派遣を受け、意見交換や演習を充実させた企画へ変更した保健所もあった。 ・長崎市は保健部門職員の災害対応能力を向上させるため、県のDHEAT研修・訓練内容を活用し、部内でのマニュアル検討やシステム入力訓練を実施した。	・能登半島地震の被災地では、災害情報システムを活用した現状報告及び情報共有であったため、各保健所(中核市も含め)でシステム入力・閲覧訓練を実施する。 ・市町にも、当課主催研修及び保健所での訓練参加を呼びかけ、災害時の地域の保健医療福祉調整に関する体制整備に努める。 ・R6年度は九州ブロックDHEAT訓練を本県で実施のため、長崎県を被災県として想定した訓練をとおり、受援体制構築や職員の資質向上につなげる。	【福保】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	福祉一福保1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	5保健所(R1)	8保健所	8保健所	8保健所	8保健所	8保健所	10保健所 (R7) <small>(県下10保健所 (長崎市、佐世保市 含))</small>					
実績値 (推計値)		6保健所	8保健所	7保健所								
達成率		75%	100%	88%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	37	KPI	防災機能を有する緑地の整備港数					総合計画に記載	×	令和5年度においては、松浦港などの緑地整備を実施。	今後も引き続き防災機能を有する川棚港及び松浦港の緑地整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】
リスクシナリオ	2-5	事業番号	土木-港湾1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	2港(R2)	2港	2港	2港	2港	2港	2港(R7)					
実績値 (推計値)		2港	2港	2港								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	38	KPI	重要な幹線における管渠耐震化率					総合計画に記載	×	令和5年度実績値は今後集計予定である。 ストックマネジメント計画に基づき、管渠の耐震化に取り組んだ。 今後も市町に対し、耐用年数が経過した施設の改築に合わせ耐震化を進めるよう促していく必要がある。	県内市町の下水道担当課長及び担当者に対し、地震対策の必要性について随時情報提供するなど計画的に実施するよう助言を行い、耐震化を促す。	【県環】
リスクシナリオ	2-6	事業番号	県環-水対1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	約50%(R2)	51.2%	51.8%	52.4%	53.0%	約53%	約53%(R7)					
実績値 (推計値)		50.4%	51.7%	51.7%								
達成率		98%	99%	99%								
KPI番号	39	KPI	市町における災害時受援計画の策定状況					総合計画に記載	×	内閣府が平成29年3月に策定した「地方公共団体のための災害時受援体制に関するガイドライン」に基づき、市町に対して会議や防災関係個別協議の中で受援計画を策定するよう引き続き促している。 令和5年度末までに受援計画を策定済みの市町は12市町となっている。	受援計画を未策定の市町に対し、機会あるごとに引き続き策定を求めていくとともに、助言等を求められた場合には適宜対応を行い、全市町における受援計画の策定を推進する。	【危機】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	3市町	7市町	10市町	14市町	17市町	全(21)市町	21市町(R7)					
実績値 (推計値)		7市町	11市町	13市町								
達成率		100%	110%	93%								
KPI番号	40	KPI	公共施設等総合管理基本方針の改訂					総合計画に記載	×	-	令和3年度に「長崎県公共施設等総合管理基本方針」の改訂を行ったため、「達成」とする。	【総務】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0%(R2)	100%	-	-	-	-	100%(R3)					
実績値 (推計値)		100%	-	-								
達成率		100%	-	-								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	41	KPI	長寿命化計画に基づく遊具等の更新数					総合計画に記載	×	長崎県公園施設長寿命化計画に基づき、劣化状況を確認しながら著しい劣化が確認できるものについて遊具等の更新を行った。	目標値を達成できる必要な予算の確保を行い、今後も計画に基づいた遊具等の更新を行うことで、公園利用者が安全に施設を利用できる公園整備を進める。	【土木】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	土木-都市I(道維7)									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	25施設(R2)	40施設	55施設	61施設	65施設	75施設	75施設(R7)					
実績値 (推計値)		43施設	60施設	66施設								
達成率		107%	109%	108%								
KPI番号	42	KPI	警察施設の耐震化					総合計画に記載	×	令和5年度は耐震化整備実績なし。	佐世保警察署については、令和5年度に設計が完了し令和9年度に完成予定である。	【警察】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	95%(R2)	95%	95%	95%	95%	100%	100%(R9)					
実績値 (推計値)		95%	95%	95%								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	43	KPI	非常用発電機の整備					総合計画に記載	×	令和5年度に浦上警察署、江迎警察署の発電機能力強化を図った。 また、令和6年度に改修予定の時津警察署、西海警察署の設計を完了した。	令和6年度は、設計完了の時津警察署、西海警察署の整備を行う。 今後は、整備計画がある大村警察署、川棚警察署、松浦警察署、平戸警察署の整備のための設計を推進する。	【警察】
リスクシナリオ	3-2	事業番号	警察-崎装1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	45%(R2)	45%	45%	54%	63%	100%	100%(R11)					
実績値 (推計値)		45%	45%	54%								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	44	KPI	災害情報伝達の迅速化等に向けた新総合防災情報システムをはじめとした防災情報システム導入					総合計画に記載	×	研修等により職員システムの習熟を図るとともに、実災害に対応していく中で、より質の高いシステムの実現に向けた改修を実施した。	今後も昨年に引き続き研修等により職員システムの習熟を図るとともに、災害情報の情報収集・伝達機能の向上を目指し、より質の高いシステムの実現に向けた改修を実施していく。	【危機】
リスクシナリオ	4-3	事業番号	危管-危機2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	-	-	導入	-	-	-	導入(R4)					
実績値 (推計値)		-	導入	-								
達成率		-	100%	-								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	45	KPI	石油コンビナート等総合防災訓練の実施回数					総合計画に記載	×	石油コンビナート等特別防災区域(上五島地区)において、油流出、タンカー火災等の災害が発生した場合を想定した総合防災訓練を実施した。緊急連絡、応急対策等の技能向上、防災関係機関の連携強化と防災意識の高揚を図ることができた。	石油コンビナート等特別防災区域(上五島地区、福島地区)での総合防災訓練、県本部訓練(図上訓練)、情報伝達訓練を継続して実施する。具体的な訓練内容については、前回の課題等を踏まえながら、より実践的で効果的な内容となるよう努めていく。	【危機】
リスクシナリオ	5-3	事業番号	-									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	1回(毎年度)	1回	1回	1回	1回	1回	1回(毎年度)					
実績値(推計値)		1回	1回	1回								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	46	KPI	水産物の生産・流通機能を有する港の整備数					総合計画に記載	×	令和5年度において、漁港施設の整備を実施中。	今後も、早期完成に向けて整備を推進する。	【水産】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	水産一漁港2									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	0漁港(R2)	0漁港	7漁港	20漁港	24漁港	25漁港	25漁港(R7)					
実績値(推計値)		0漁港	5漁港	6漁港								
達成率		0%	71%	30%								
KPI番号	47	KPI	老朽化対策により災害対応力を維持させる港の整備数					総合計画に記載	×	令和5年度において、漁港施設の整備を実施中。	今後も、早期完成に向けて整備を推進する。	【水産】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	水産一漁港3									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	0漁港(R2)	0漁港	10漁港	23漁港	27漁港	30漁港	30漁港(R7)					
実績値(推計値)		0漁港	7漁港	8漁港								
達成率		0%	70%	35%								
KPI番号	48	KPI	緊急避難道路に位置づけられた農道橋の耐震対策整備率					総合計画に記載	×	緊急避難道路の耐震対策を各市町と連携して進めており、十分な予算を確保し、目標を達成することができた。	目標達成済み。	【農林】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	農林一農整2									
目標値	基準値(基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標(目標年度)					
	30%(R2)	70%	80%	90%	100%	100%	100%(R7)					
実績値(推計値)		80%	82%	100%								
達成率		114%	103%	111%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	49	KPI	農業水利施設等の長寿命化・防災減災対策					総合計画に記載	×	令和5年度において、農業水利施設等の長寿命化や防災減災対策を実施中。	引き続き対策が必要な施設の整備を進めていく。	【農林】
リスクシナリオ	5-6	事業番号	農林-農整3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	-	-	-	-	-	-	-					
実績値 (推計値)	/	-	-	-			/					
達成率	/	-	-	-								
KPI番号	50	KPI	水産物の生産・流通機能を有する港の整備率					総合計画に記載	×	令和5年度において、川棚港の防波堤などの施設整備が完了。 今後も引き続き水産物の生産・流通機能を有する港の施設整備を実施し、早期完成を目指す。	【土木】	
リスクシナリオ	5-6	事業番号	土木-港湾3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	35%(R2)	41%	44%	47%	56%	80%	80%(R7)					
実績値 (推計値)	/	43%	51%	53%			/					
達成率	/	104%	115%	115%								
KPI番号	51	KPI	老朽化調査に基づく、施設の機能保全					総合計画に記載	×	R5年9月に県内市町担当者会議を実施した。	市町担当者へ事業実施に必要な情報提供・助言等を行い、市町と共にスケジュール管理を実施することにより施設の機能保全に必要な事業の実施を促す。	【県環】
リスクシナリオ	6-3	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	3箇所(25%) (R2)	6箇所	7箇所	11箇所	12箇所	12箇所 (100%)	12箇所(100%) (R7)					
実績値 (推計値)	/	6箇所	8箇所	9箇所			/					
達成率	/	100%	114%	82%								
KPI番号	52	KPI	浄化槽台帳システム整備					総合計画に記載	×	令和4年度に新システムへ移行し、継続してシステムを運用している。	目標達成済み。	【県環】
リスクシナリオ	6-3	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	100%(R2)	100%	100%	100%	100%	100%	100%(R7)					
実績値 (推計値)	/	100%	100%	100%			/					
達成率	/	100%	100%	100%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	53	KPI	ストックマネジメント計画改定率					総合計画に記載	×	計画の見直しが必要となった2自治体に対し、必要となる助言を行い、見直しへの支援を行った。	令和6年度以降に改定を予定している自治体と、協議を通じ必要となる助言を行い、円滑な改定を支援する。	【県環】
リスクシナリオ	6-3	事業番号	県環一水対1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	約41%(R2)	71%	94%	94%	94%	約100%	約100%(R7)					
実績値 (推計値)		82%	82%	88%								
達成率		115%	87%	94%								
KPI番号	54	KPI	ダム管理中における人的被害人数					総合計画に記載	×	雪浦ダム他34ダムにおいて、ダムの情報収集・提供等を行うダム管理設備の整備事業や、ダムの機能回復や向上を図る堰堤改良事業等を実施。	今後もダム長寿命化計画に基づき、適正なダム管理に努め人的被害の発生を防止する。	【土木】
リスクシナリオ	6-5	事業番号	土木一河川2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	0人(R2)	0人	0人	0人	0人	0人	0人(R7)					
実績値 (推計値)		0人	0人	0人								
達成率		100%	100%	100%								
KPI番号	55	KPI	搬出間伐面積 (ha)					総合計画に記載	×	国庫補助金及びびながさき森林環境税を活用し、森林の整備を行う森林所有者や民間事業者を支援することで、搬出間伐目標2,335haに対し、1,676haの間伐を実施した。	搬出間伐に必要な森林作業道の作設や高性能林業機械を活用した生産性の高い森林整備を推進するとともに、計画的かつ効率的な事業実施となるよう林業事業者に対し普及指導を行っていく。	【農林】
リスクシナリオ	7-6	事業番号	農林一森整2									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	1,785ha (R2)	2,218ha	2,267ha	2,335ha	2,410ha	2,490ha	2,490ha (R7)					
実績値 (推計値)		1,707ha	1,884ha	1,676ha								
達成率		77%	83%	72%								
KPI番号	56	KPI	市町及び一部事務組合職員に対する災害廃棄物処理にかかる教育・訓練を年1回以上実施					総合計画に記載	×	環境省九州地方環境事務所の災害廃棄物担当者による講話などを含めたTV会議システムによる研修会を開催した。県と災害廃棄物処理に係る協定を締結している廃棄物団体の職員にも参加いただき、市町と廃棄物団体の連携強化にも資する研修会となった。	全市町が策定を完了した災害廃棄物処理計画をより実効的なものにしていくため、市町職員等の教育・訓練を毎年度実施していく。	【県環】
リスクシナリオ	8-1	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	1回(毎年度)	1回	1回	1回	1回	1回	1回(毎年度)					
実績値 (推計値)		1回	1回	1回								
達成率		100%	100%	100%								

長崎県国土強靱化地域計画 KPI進捗管理表 (R5年度)

重要業績指標進捗管理								R5の取組内容と検証		今後の対応方針		部局
KPI番号	57	KPI	有害物質把握実施率					総合計画に記載	×	立入検査を実施し、有害物質の処理や排出保管の状況等について確認した。新型コロナウイルス感染症について、第5類感染症に移行後も一定の関連業務に対応する必要があるなど、通常の保健所業務をフルに実施できない状況もあり未達成となった。	新型コロナウイルス感染症について、第5類感染症に移行後も一定の関連業務に対応する必要があるなど、通常の保健所業務をフルに実施できない状況もあり未達成となった。 令和6年度は通常業務に戻ったことから、今後、目標を達成できるような期間を通じ計画的に立入検査を実施し、有害物質の処理や排出、保管状況等について確認する。	【県環】
リスクシナリオ	8-1	事業番号	-									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	100%(毎年度)	100%	100%	100%	100%	100%	100% (毎年度)					
実績値 (推計値)		51%	61%	54%								
達成率		51%	61%	54%								
KPI番号	58	KPI	地域・職場の防災の担い手となる防災推進員の新規養成者数					総合計画に記載	○	地域コミュニティを強化するための支援の取り組みとして、防災推進員養成講座を3会場で開催した。 (杵岐市:11/11-12、雲仙市:11/18-19、諫早市:12/9-10)	自主防災組織の結成が進んでいない地域を選定して防災推進員養成講座を開催することにより、地域コミュニティを強化するための支援等に努めるとともに、地域や職場における防災の担い手となる防災推進員の養成に取り組み、地域防災力の強化に努める。 また、令和6年度においては、養成講座の推薦枠(開催自治体からの推薦枠)を設け、活動意欲のある防災推進員の養成し、地域の防災力の向上を推進する。	【危機】
リスクシナリオ	8-2	事業番号	危管-危機3									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	112人(R2)	120人	120人	120人	120人	120人	120人(R7)					
実績値 (推計値)		48人	136人	168人								
達成率		40%	113%	140%								
KPI番号	59	KPI	地籍調査進捗率					総合計画に記載	×	地籍調査を計画的に進めるためには予算の確保が重要であることから、全国国土調査協会、九州ブロック国土調査推進協議会と連携し国に対して要望活動を行った。 また、事業主体である市が円滑に地籍調査事業に取り組めるよう、県主催の研修会を2回、九州ブロック主催の研修会を開催し、市及び指導する県の担当者のレベルアップを図った。	今後も引き続き予算の確保に努めるとともに、研修会等の開催及び出席により、事業主体である市及び指導する県の担当者のレベルアップを図って行く。	【地域】
リスクシナリオ	8-4	事業番号	地域-土対1									
目標値	基準値 (基準年度)	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標 (目標年度)					
	67.3%(R2)	69%	70%	71%	72%	72.7%	72.7%(R7)					
実績値 (推計値)		68%	69%	69.4%								
達成率		99%	98%	98%								

※R5の実績については、統計データ等が未公表のため現時点で達成率が判明していないものがある。